

「次世代計算基盤に係る調査研究」評価委員会

○趣旨・目的

ポスト「富岳」時代の次世代計算基盤について、我が国として独自に開発・維持するべき技術を特定しつつ、要素技術の研究開発等を実施するために、令和4年度から「次世代計算基盤に係る調査研究」を実施する。

本委員会では、調査研究を実施する研究チームの審査を行うほか、研究の進捗や成果に関する評価を行う。

- ＜対応事項＞ (1)次世代計算基盤に係る調査研究に対する申請内容の審査
(2)次世代計算基盤に係る調査研究の進捗や成果の評価
(3)その他次世代計算基盤に係る調査研究に関する検討

○メンバー (◎：主査、○：主査代理) (50音順)

(令和4年7月時点)

相澤 清晴	東京大学大学院情報理工学系研究科 教授
井上 弘士	九州大学大学院システム情報科学研究院 教授
上田 修功	理化学研究所革新知能統合研究センター 副センター長
奥野 恭史	京都大学大学院医学研究科ビッグデータ医科学分野 教授
後藤 厚宏	情報セキュリティ大学院大学 学長
高野 了成	産業技術総合研究所 デジタルアーキテクチャ研究センター
常行 真司	東京大学大学院理学系研究科 教授
中川 八穂子	日立製作所研究開発グループデジタルサービス研究統括本部デジタルプラットフォームイノベーションセンター シニアプロジェクトマネージャ / 研究開発本部技術戦略室 Chief Digital Officer
中野 美由紀	津田塾大学学芸学部情報科学科 教授
藤井 啓祐	大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻 教授
○ 藤井 孝藏	東京理科大学工学部情報工学科 教授
◎ 安浦 寛人	国立情報学研究所 副所長 学術基盤チームディレクター / 特任教授 (公財) 福岡アジア都市研究所 理事長